

意見

① ボッチャ競技の実務的な運営はどの団体がするのか。

→ 全国障害者スポーツ大会の全般的な大会運営は、鹿児島県実行委員会が行います。競技の運営につきましては、令和2年12月21日設立した鹿児島県ボッチャ協会が行います。

市実行委員会では、今後、県実行委員会や県ボッチャ協会と連携を図りながら、市スポーツ推進委員を中心とした審判員の養成や競技の普及・振興に努めていきたいと考えております。

② 第1号議案の令和2年度支出決算書の総務費・役務費・自動車損害保険料の18,400円の支出は何か。令和3年度予算支出では、予算計上しなくていいのか。

→ 2020年開催予定だった「かごしま国体・かごしま大会」終了後まで、広報・業務用の車両としてリースしていた自動車損害保険料分です。

リースについては、令和2年12月末で終了したため、令和3年度予算支出では計上していないところです。

③ 第1号議案の令和2年度支出決算書の国体開催費・大会運営費・委託料の1,972,124円の識別用服飾製作とは何か。

→ 2020年開催予定だった「かごしま国体・かごしま大会」での、競技会役員・競技会係員・競技会補助員用の識別用服飾（黄色アロハシャツ）です。

2023年開催までのPRや気運醸成のための販売、本国体・本大会での活用もいたします。

④ 第1号議案の令和2年度支出決算書の国体開催費・大会運営費・負担金補助及び交付金・負担金の851,857円の合同配宿業務委託市負担金とは何か。

→ かごしま国体の選手・監督、役員、視察員、報道員等の配宿に当たっては、配宿を実施する会場地市町実行委員会の業務の省力化と経費削減を図るとともに、効率的かつ円滑に実施するため、県実行委員会と会場地市町実行委員会が合同で宿泊施設を一元管理し、一括して配宿を行う「合同配宿方式」を実施しました。その本市実行委員会分の負担金を県実行委員会へ支出しました。

2023年開催についても、本市は県実行委員会に対し、「合同配宿方式」の採用を賛成しているところであります。